

活動報告資料

松崎 侑奈

2018年 8月 1日着任

2021年3月31日退任

改めまして、ユウナです。

松崎 侑奈（旧姓：佐藤）
2018年8月～2021年3月まで
鹿嶋市地域おこし協力隊として活動

福島県出身
前職は成田空港職員

《協力隊になった理由》

高校1年生で3.11を経験。何もできない無力感を感じ、地方創生に興味をもつ。

夢であった航空業界への入社を果たし、仕事に没頭。

CSR活動等でボランティアに参加するが、「参加者の一員でしかない」ことに違和感を感じる。

社内有志による「地方創生事業」立ち上げメンバーとして参加。

リサーチ中、地域のリアルな声を聞くため、「地域おこし協力隊全国サミット」へ視察へ行く。

OPムービーで隊員が発した"地域にあるのは課題ではなく魅力"という言葉に、

深い納得感の余り涙し、協力隊になることを決意。半年後、鹿嶋市の協力隊に着任。

観光部署の採用であることと「海のある街で暮らしてみたい」という理由から鹿嶋市に見学へ、親身になってくれる人の温かさと言方に癒され、鹿嶋市へ応募。



活動一覧

————→ 毎月・毎日の活動
.....→ 年に数回の活動

1年目

2年目

3年目



web系発信

広報かしま連載

FMかしま「電話でおじゃま」

鹿嶋市公式ホームページリニューアル

写真提供業務（企業・団体へ）

イベント写真撮影・スタッフ対応

シティセールスデザインコンテスト

ローカルメディア記事寄稿

鹿嶋ふるさとガイド養成講座同行

広報課主催 カメラ講座

県主催協力隊初任者研修

総務省主催起業事業化研修

新観光ルート案作成 ×

フォトモデル事業 ×

鹿島灘はまぐり・貝殻プロジェクト

いばらき観光マイスター取得

鹿行協力隊連携企画

レンタサイクル関係連携

コミュニティスペース運営相談

広域連携「あれこれ知り隊交流会」

観光ガイドマップ表紙制作

移住相談対応・パンフレット制作

鹿助 LINEスタンプ

ジモコレ応募

はまぐり貝合わせワークショップ

DMO鹿行ナビ・記事・チラシ

鹿行協力隊報告会

オリンピック新規事業計画 ×

かしまっぷ制作

国体グルメガイドマップ制作

まつぼっくりジャム ×

デザイン関係依頼業務

リアル茨城相談会・EXPO 開催

観光マップ用写真撮影・PR袋

#鹿嶋エール飯立ち上げ・デザイン
アプリ・ホームページ制作

さとのば大学半年コース

デザイン関係（Wifi・DMO・名刺 他）

休校向け学習問題

地域おこし協力隊全国ミニサミット

Stand Ibarakiプレゼン

1年目の活動「知る・関わる」

◎やってよかったこと

○続けていること

△上手くいかなかったこと

◎鹿嶋ふるさとガイド育成講座への同行

鹿嶋についての知識0時点で参加し鹿嶋市内の旧跡等を巡り、歴史や文化を知る。

鹿嶋には"鹿島神宮"のイメージしかなかったが一変、様々な魅力を知り、撮影・発信を行う。

◎いばらき観光マイスターの取得

茨城県民歴2ヵ月でしたが、猛勉強し取得！

初年度に取ることで、茨城県内の地理や観光、物産など周辺地域を知ることが出来た。

◎各種研修

県や総務省主催の研修に参加したことで、先を見た活動を意識できた。

行政ならではの言葉なども研修で教わり、予算の動きなど納得したうえで活動がを行うことが出来た。

○SNS・ブログ・HP等の開設

○ローカルメディアへの記事寄稿

○FMかしま「電話でおじゃま」担当、広報かしま連載

△シティセールスデザインコンテスト

落選 ⇒初めてのコンテストでした。「次こそは！」と闘志が芽生えました。

△鹿嶋市フォトモデル事業

企画書・チラシまで作ったが、上手く募集できず。熱が引いてしまい、続行せず。

△その他、実行まで行かなかったコンテンツ多数。

今思うと、
めっちゃ転んだ。
でも、得るものも多かった。



2年目の活動「やってみる」

◎やってよかったこと

○続けていること

△上手くいかなかったこと

◎市公式HPワーキングチーム（観光・デザインアドバイザー枠）

広報課より依頼があり、デザインアドバイザー枠でワーキングチームに参加。

プロポーザルからオープンまで携わる。観光サイトの担当も行い、利用者視点を重視。まだまだ改善したい

◎コンテストへの参加

1年目で落選したシティセールスデザインコンテストに再応募（結果落選）。

その他、ジモトジマンコレクション参加（入賞）。ことりっぷコンテスト参加（キャンペーン入賞）。

◎形にすること、クリエイティブすること。

企業・団体向けの写真提供。ガイドマップの表紙制作。移住相談者向けパンフレット制作。

国体グルメマップ制作・鹿助LINEスタンプ・まつぼっくりジャム・ワークショップ・Youtube動画編集等。

○移住相談

○広域連携企画

○「鹿行ナビ」立ち上げ・記事寄稿

△オリンピック企画の予算取り（対象になれず）

おもてなしフォトモニメントの制作を広報課と企画提案。

連携してできたのは本当にいい機会でした！

△物産開発⇒仕組みづくりできず

形にすること。開発のために試作をいくつか作ったが、その後動けずに没になってしまった。

そのかわり、はまぐりワークショップに方向転換！2月にイベント実施へ！

1年目の繋がりやアイデアを
「とにかくやってみる！」2年目！
初めてやることもたくさんあったけど、
失敗もスキルアップもできて
本当に濃い2年目でした！



3年目の活動「役立てる」

◎やってよかったこと
△上手くいかなかったこと

◎デザイン力向上・スキルアップした3年目

他部署やDMOからデザインの依頼を受け、ロゴ・チラシ・webグラフィック・名刺等を制作。
wifiのぼりやステッカー、鹿島神宮駅前おもてなし装飾も担当しました。

◎地域コーディネーター養成講座受講

県の事業「地域コーディネーター養成講座」を受講。さとのば大学半年コースを受講し、
ローカルキャリアやソーシャルデザインについて学ぶ。StandIbarakiにてプレゼン実施。

◎鹿嶋エール飯立ち上げ

感染症拡大に伴う飲食店のテイクアウト・デリバリー支援「#鹿嶋エール飯」を立ち上げ。
デザイン・HP制作・アプリ制作・のぼり旗デザイン等を実施。この2年間がなかったら無理だった。

◎広域連携企画

1年目の交流会から始まり、移住相談会、県内合同報告イベント「地域おこし協力隊EXPOinいばらき」
開催。本の制作、オンラインLIVE配信等を実施。執筆・HP制作・告知・調整・スポンサー関係を担当。

△鹿嶋エール飯追加企画の未実行

鹿嶋エール飯立ち上げに伴い、タクシー事業者とコラボ。課題が多々あり利用者が伸びず。
その他、専用梱包材の開発・お弁当企画等案はありましたが、実行できませんでした。

△休校向け観光マイスター問題

緊急事態宣言に伴い、休校している学生向けに「いばらき観光マイスター」の問題集をnoteで制作。
利用者が見えなかったため、成果が計れず無駄になった気がしている。

とにかく
自分のスキルを
役立てること！



情報発信・PRをしようと思った理由



①検索しても出てこない！情報の無さに驚き！

入った当初は飲食店や商店街情報がほとんどなかった。

検索しても鹿島神宮・アントラーズのことしか出てこない状況に驚いたため。

⇒現在は感染症の影響もあり、店舗のSNSなどが活発化！逆に情報が点在している印象

②デジタルネイティブの力を活かしたい！

デジタルネイティブ世代で、webリサーチが好きだったこともあり
スキルを活かしたいと思ったため。

⇒もっとデジタル弱者向けの対応をしても良かったかな。

③魅力度ランキング最下位から脱したい！

2018年時点、魅力度ランキング最下位だった茨城県。

2019年の茨城国体や2020年のオリンピックを前に、

鹿嶋・茨城の良い所を発信していきたい！と思ったため。



他にも、

「単純に得意分野」

「カメラを活かせる」

「文章書くのが好き」

なども理由にあります！

情報発信の種類



広報かしま連載「地域おこし協力隊の目指せ！カシマスター！」
新聞・フリーペーパー・パンフレット・チラシ



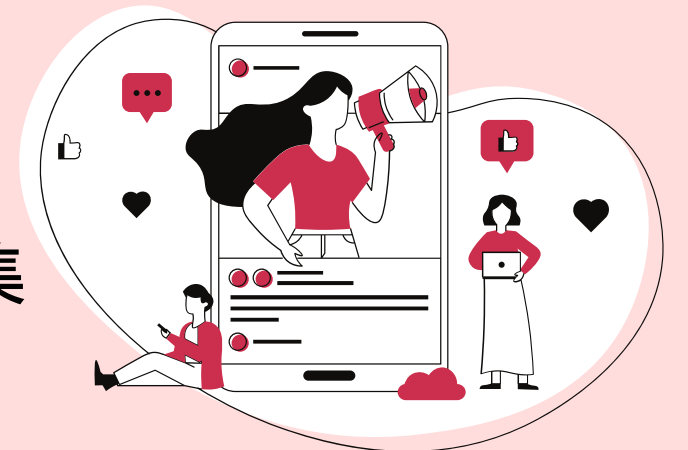
ラジオ・TV

FMかしま「電話でおじゃま」・なめテレ



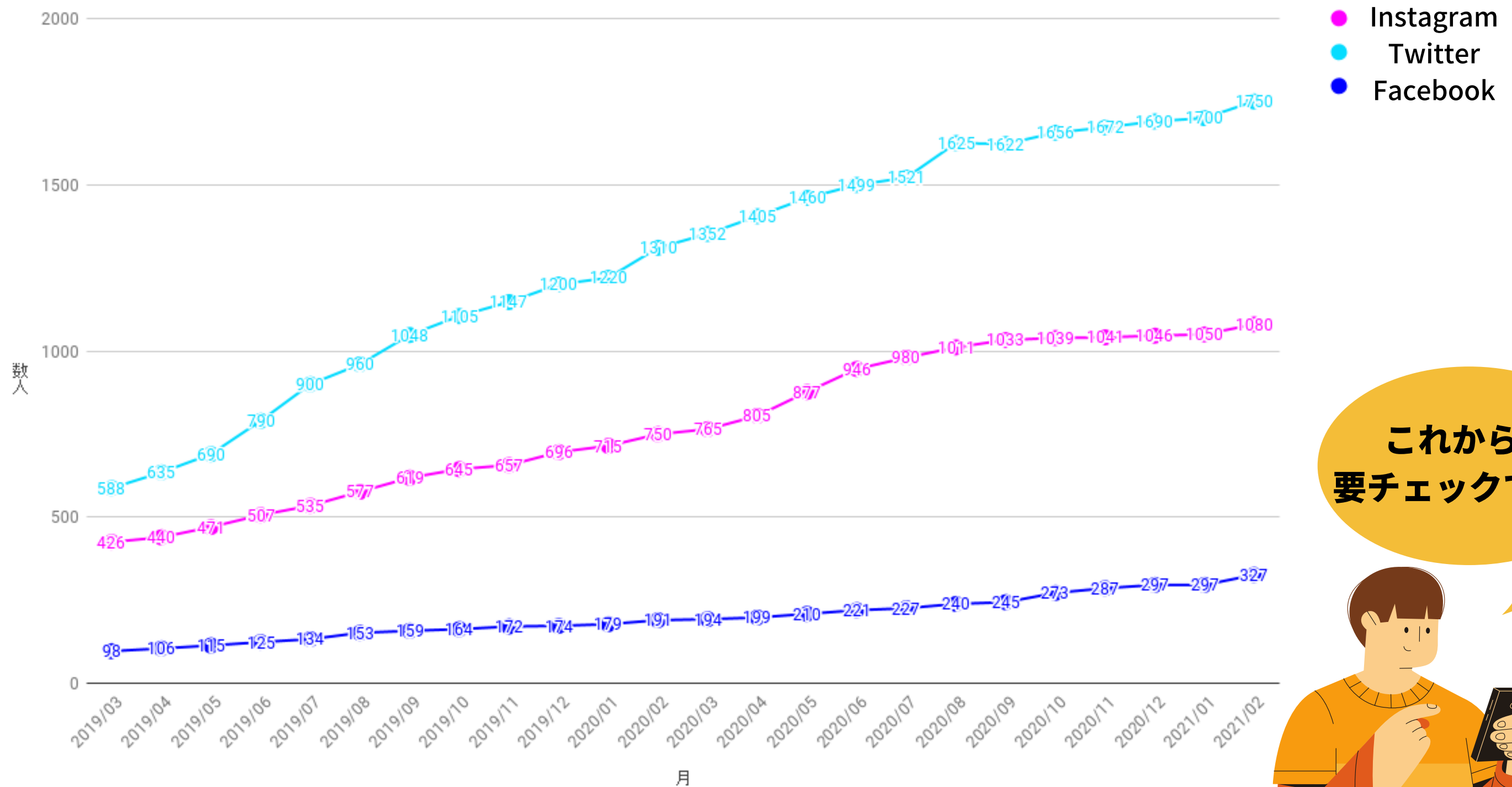
Web

SNS・ブログ・googlemap・note
鹿嶋市公式ホームページ・協力隊ホームページ
鹿行ナビ・Locoty・Fledge・Youtube動画編集
RETRIP・ことりっぷ・PlayLife・Holiday

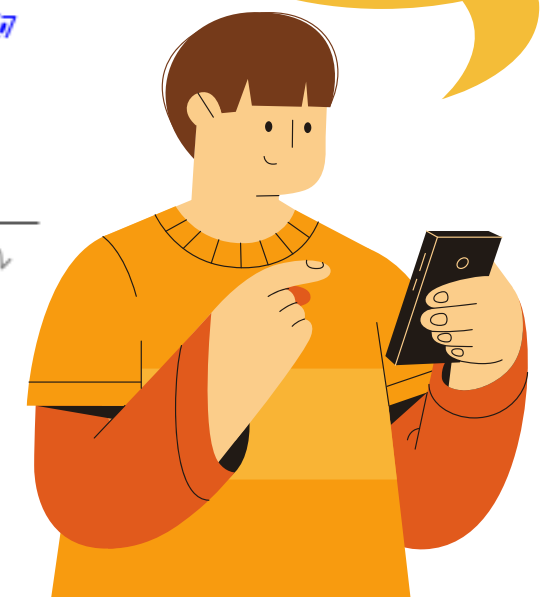


SNSフォロワー推移

2018年8月中旬より各SNSを開設
退任後は後輩隊員へ引き継がれる予定です！



これからも
要チェックです！



Instagram



Twitter



Facebook



ブログ「カシマくらし」

PV：閲覧数

(1日に何ページ見られたか)

UU：訪問者数

(1日に訪問した人が何人か)

※UUの場合同一訪問者は1となる

総訪問者数（2018年8月から）：60627人

読者登録数：19人

総投稿数：547件



1ヵ月最大PV数（閲覧数）：6324PV 2020年5月

▶鹿嶋エール飯関係、アプリ関係等で新規読者増加

5月平均訪問者数：93人/日



最大訪問者＆閲覧数：657PV 391UU 2020年2月8日

▶要因：ジモコレ参加・OlaBlueCafe新メニュー

食べ物語"鹿島だこ"（google検索9位、TV放映あり）

2021年3月18日 現在

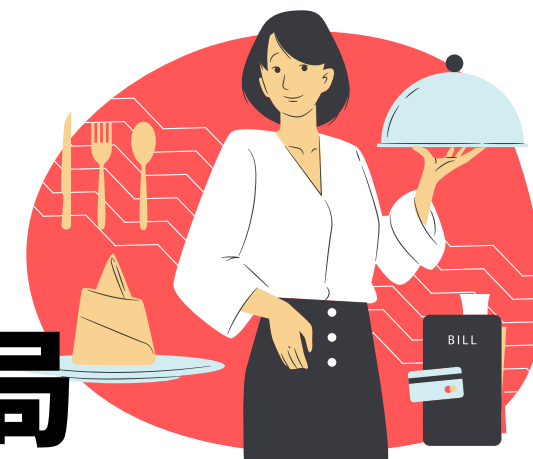
デザイン関係

今まで、仕事としてやってきていなかったこと。
スキルは作業しながら学んでいきました。

情報を見やすく！必要な人に届けるために…！

- グラフィックデザイン
(チラシ・ポスター・パンフレットなどの紙媒体デザイン)
- POP制作 (イベント看板・案内看板)
- Webアイキャッチ制作
- 鹿嶋市公式ホームページリニューアル事業
ワーキングチーム・デザインアドバイザーとして参加
(茨城県広報コンクールウェブサイト部門 特選受賞)
- キャラクター制作
- コンテスト参加
などなど





2020年メイン活動

#鹿嶋エール飯プロジェクト 事務局

鹿嶋市民によるテイクアウト・デリバリー応援プロジェクト

#鹿嶋エール飯

ハッシュタグ



"#鹿嶋エール飯"をつけてSNSに投稿しよう。
そこには、あなたの同志達が待っている。

#鹿嶋エール飯アイデア提供から、
専用サイトやアプリ、ビジュアル作成まで！

いつも美味しい料理を提供してくれる飲食店の皆様を助けるために…！



#鹿嶋エール飯
店舗一覧アプリ



アプリと言えるかわからないけど
頑張って作りました！

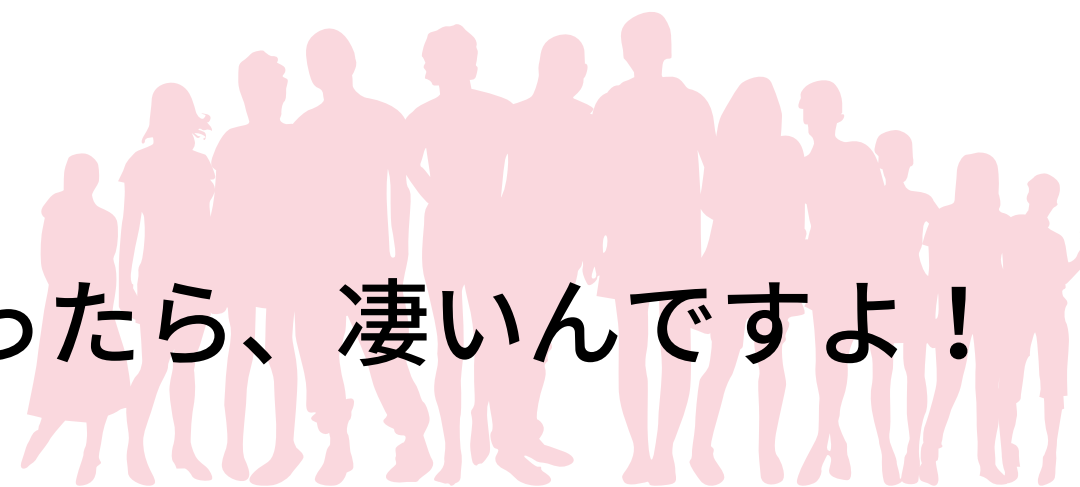
地域おこし協力隊"鹿助"について

- 市公式ホームページ・観光サイトのロゴとして制作。
- 活用の幅が広いキャラクターとして、協力隊員に任命！
- 名前は一般公募〈応募総数60件〉の中から
「鹿嶋・協力隊を助ける、鹿嶋の力になる」という由来の
「鹿助」が選ばれた。
- LINEスタンプを販売中
2020年1月～2021年3月までで104人が購入・使用中。
- 協力隊制作動画・広報連載にて活躍中！

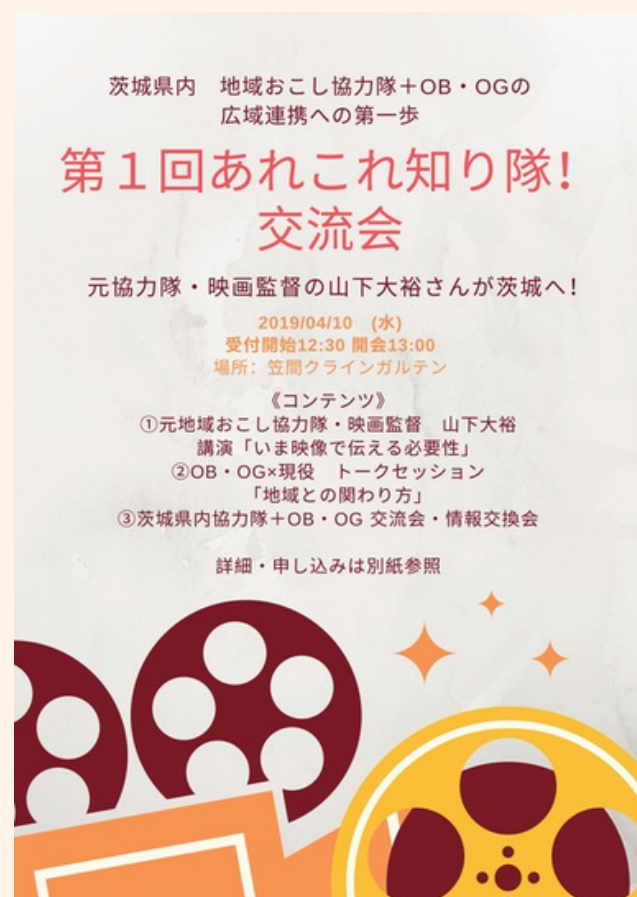


広域連携企画

茨城県内の地域おこし協力隊が集まったら、凄いんですよ！



あれこれ知り隊 交流会



2019/04/10

参加人数40名

現役隊員

OB/OG

県担当者

自治体担当者

リアル茨城相談会 with地域おこし協力隊



2020/09/05

茨城に住んでみて
気づいた、良い
所・悪い所・ギャ
ップなど、各地域
ごとにオンライン
で説明

参加8自治体
参加者総数11名
鹿嶋市相談希望者2名



地域おこし協力隊

EXPO in いばらき

僕たちが過ごしてきた3年間、
それだけで意味があるはずだ。

茨城県内の地域おこし協力隊が、知らない土地に移住して活動してきた3年間。
成功だけではない、悩んだことも感謝も余さず伝え届けたいと有志の会を設立し、
①本の制作 ②イベントの開催 ③LIVE配信の実施を企画。資金はクラウドファンディングで支援を
募った。感染症の影響によりイベントをYoutubeLIVE配信に切り替え、予定通り3/6に実施。



Youtubeにて
LIVE配信見れます！



茨城県主催 地域コーディネーター養成講座 受講

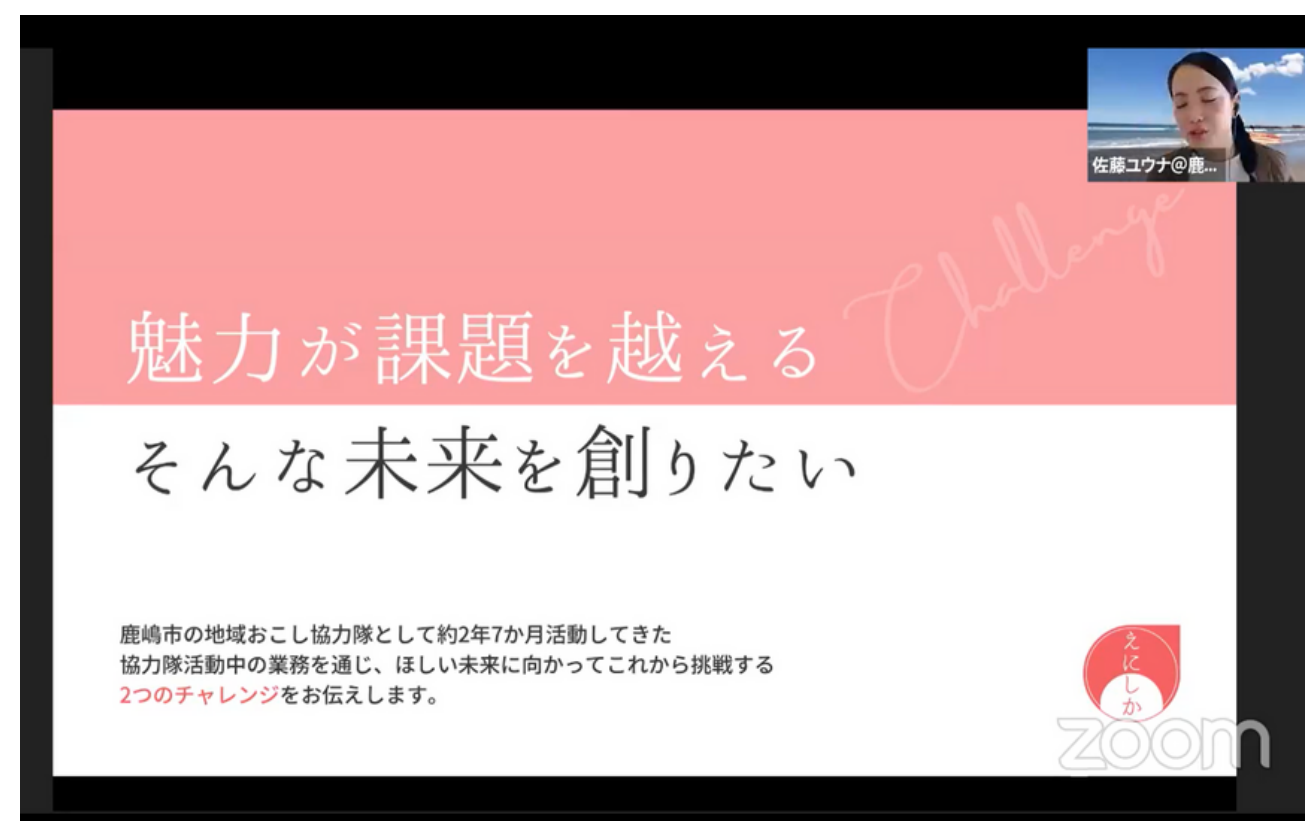


対話を大切にする大学で
ローカルキャリアや
ソーシャルデザインについて学びながら、
マイプロジェクトを進めていきました。
今回開催するワークショップも
さとのぼ大学中に組み立てました！



STAND IBARAKI

発表・話すことが嫌いだった私ですが
自分のこれからの挑戦について
話せる機会を県が準備してくれました。
さとのぼ大学での学びも行かせた
プレゼンが出来ました。



ロシア土産の定番！（らしい） まつぼっくりジャム （ヴァレーニエ）



の作り方

材料

- まつぼっくり（1~3cmほどの青い物）
- 砂糖
- 水

【松ぼっくり：砂糖：水＝1：1.5：1】でご用意ください。

- レモン汁（酸味調整お好みで）
- 瓶



作り方

- ①使う松ぼっくり全てを洗い、ヘタや汚れを取り除く。
- ②鍋に松ぼっくりを入れ、浸るくらいの水で30分煮る。
- ③12時間以上寝かせる。
- ④鍋から松ぼっくりを取り出し、煮汁に砂糖を入れて煮る。
（煮汁1リットルあたり砂糖1kg）
- ⑤赤黒いシロップができたら松ぼっくりをいくつか戻し5分ほど煮る。



ジャムはマフィンやパウンドケーキなどの粉物と一緒に焼くと相性抜群！
さわやかな森の香りがして、触感はナッツの様です。紅茶に合います。



鹿島灘はまぐりプロジェクト

高級食材「鹿島灘はまぐり」、「食べ終わったら捨てる」なんてもったいない！
貝殻の利用方法を考えました。

計画概要

着任当初から考えていた、鹿島灘はまぐりの貝殻活用方法。
お土産品開発や郷土愛醸成のために様々な案を出し、試作。
2020年2月には潮来市のひな祭りイベント「雛巡り」にてワークショップ開催。



制作物

貝合わせ・リングピロー・小物入れを展示中

発見

貝殻の加工には手間と時間がかかるが、それほど難しい作業ではない。
民芸品・土産物・贈答品として販売の機会があれば、生産力向上のために障がい者・高齢者雇用も見込める。



移住相談・現地案内対応



**移住はその人の未来に影響する「人生の選択」
住んで後悔するのではなく、悪いところも受け入れてほしい**

●市では対応していなかった現地案内を協力隊として対応。
移住希望者の希望に合わせ、希望地付近の移住者や不動産会社との対話、
現地案内、農園案内、海や病院等の案内を行いました。

●鹿嶋市移住希望者向けパンフレット「鹿嶋市ってこんなところ！」
移住相談用に制作したパンフレット。海側と湖側の違いや買い物関係、
そのほか良い所も悪い所も載せています。（展示中）

せっかく移住しようと思ったのだから、その気持ちを大切にしてほしい
そのためにも、住んで後悔しないように、
良い所も悪い所もしっかり見て、感じて、決めてほしい。

鹿嶋で自給自足生活がしたい！という相談者さんに
移住の先輩が使っている、貸し農園を案内！





退任後のこと

4月からは空き店舗を活用し、

①コワーキング・コミュニティスペース運営

②情報受発信拠点

地域・人を繋ぐハブの様な会社を開業します。

2022年春全館OPEN予定!!





退任後のこと

デザイン分野をより強化していきます。

- グラフィックデザイン

(チラシ・ポスター、名刺・パンフレットデザインなどの紙媒体デザイン)

- ロゴ・アイキャッチのデザイン

- 記事執筆

- 海ごみワークショップ実施

これからも、よろしくお願いいたします!!



これからの情報はこちら！
@kashima_yuna03

